

新光トルコ・リラ債券ファンド(毎月決算型)

＜愛称：トルコの風＞

追加型投信／海外／債券

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、トルコ・リラ建てのソブリン債などに実質的に投資を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2019年6月26日～2019年12月25日

第79期	決算日：2019年7月25日	
第80期	決算日：2019年8月26日	
第81期	決算日：2019年9月25日	
第82期	決算日：2019年10月25日	
第83期	決算日：2019年11月25日	
第84期	決算日：2019年12月25日	
第84期末 (2019年12月25日)	基準価額	2,683円
	純資産総額	272百万円
第79期～ 第84期	騰落率	20.8%
	分配金合計	210円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

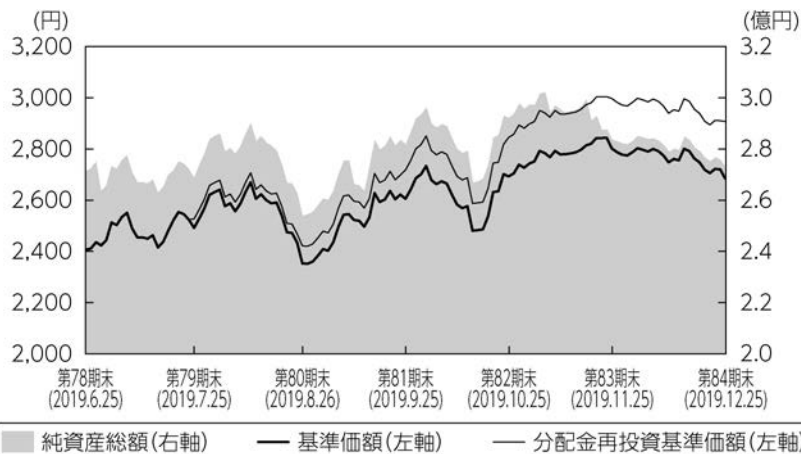
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第79期首： 2,407円
 第84期末： 2,683円
 (既払分配金210円)
 騰落率： 20.8%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

金融市場は、米中対立や香港情勢、英国のEU（欧州連合）離脱など市場のリスク要因の動向を睨みながらの推移となりました。当作成期間では、リスク要因に対する懸念の高まりなどから市場全般にリスク回避的になる場面も見られたものの、トルコ債券市場は概ね堅調に推移したことや、当作成期末にかけてはリスク要因に対する過度な不透明感が後退し市場全般のリスクセンチメントにも改善が見られたことなどから、基準価額は上昇しました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第79期～第84期		項目の概要
	(2019年6月26日 ～2019年12月25日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	18円	0.672%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は2,622円です。
(投信会社)	(9)	(0.326)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(9)	(0.326)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.020)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.063	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.059)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.000)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.003)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	19	0.734	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

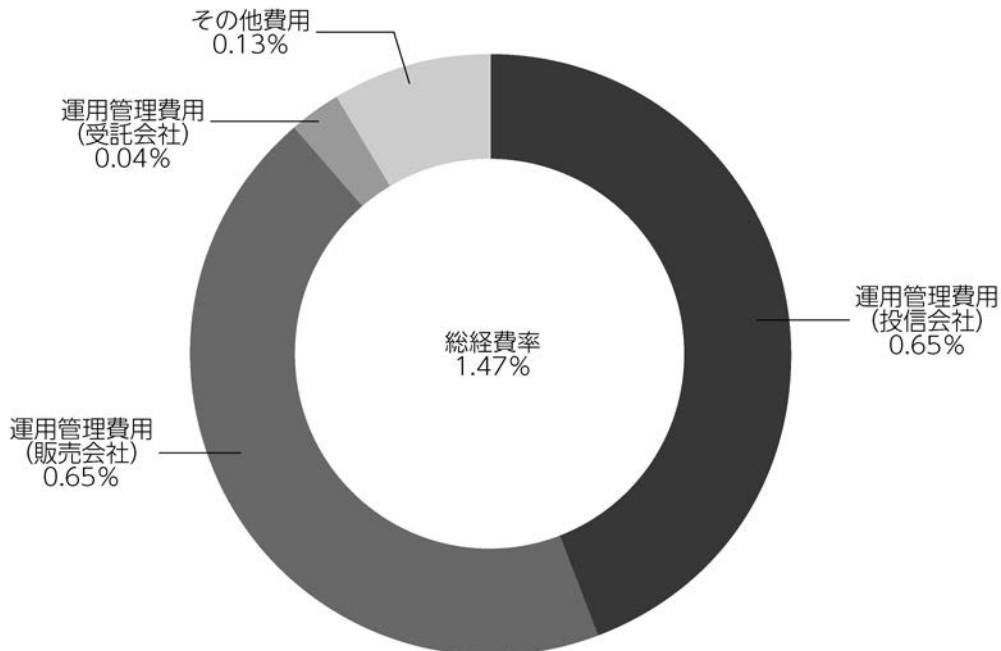
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.47%です。



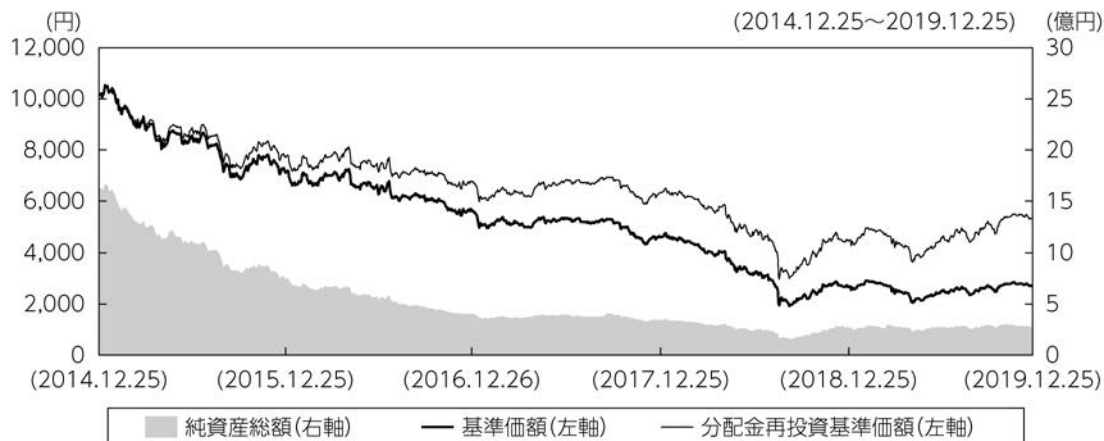
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2014年12月25日の基準価額に合わせて指数化しています。

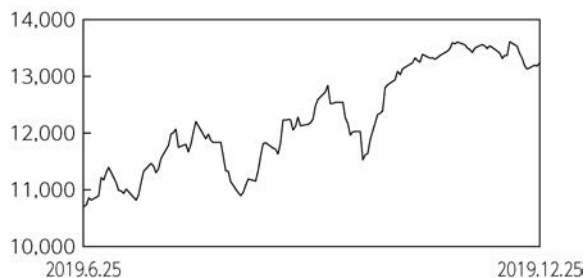
		2014年12月25日 期首	2015年12月25日 決算日	2016年12月26日 決算日	2017年12月25日 決算日	2018年12月25日 決算日	2019年12月25日 決算日
基準価額 (分配落)	(円)	10,172	7,111	5,607	4,614	2,653	2,683
期間分配金合計 (税引前)	(円)	—	660	660	660	620	420
分配金再投資基準価額の騰落率	(%)	—	△24.2	△12.5	△6.2	△29.6	19.2
参考指数の騰落率	(%)	—	△22.2	△10.8	△6.0	△30.8	20.5
純資産総額	(百万円)	1,621	742	400	341	265	272

- (注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数はJPモルガン GBI-EM トルコ トータル・リターン (円換算) です。参考指数については後掲の<当ファンドの参考指数について>をご参照ください。

投資環境

債券市場では、トルコ軍のシリア北東部への軍事侵攻やロシア製ミサイル購入問題などを巡り米国との関係悪化が懸念される場面も見られたものの、主要国中央銀行の金融政策が緩和的となる中、トルコでも物価上昇圧力の減退などを受けて中央銀行が段階的な政策金利の引き下げを実施したことに加え、相対的な金利水準の高さなども買い材料となったことなどから、トルコの国債利回りは低下（価格は上昇）しました。

＜JPモルガンGBI-EMトルコトータル・リターン（円換算）の推移＞



為替市場では、米国との関係悪化などから経済制裁に対する懸念などがトルコリラの下押し圧力となったものの、経常収支の改善などを受けて恒常的な資本流出圧力が減退したことに加え、実質政策金利の高さなどは下支え材料となったことなどから、レンジ内での推移となりました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

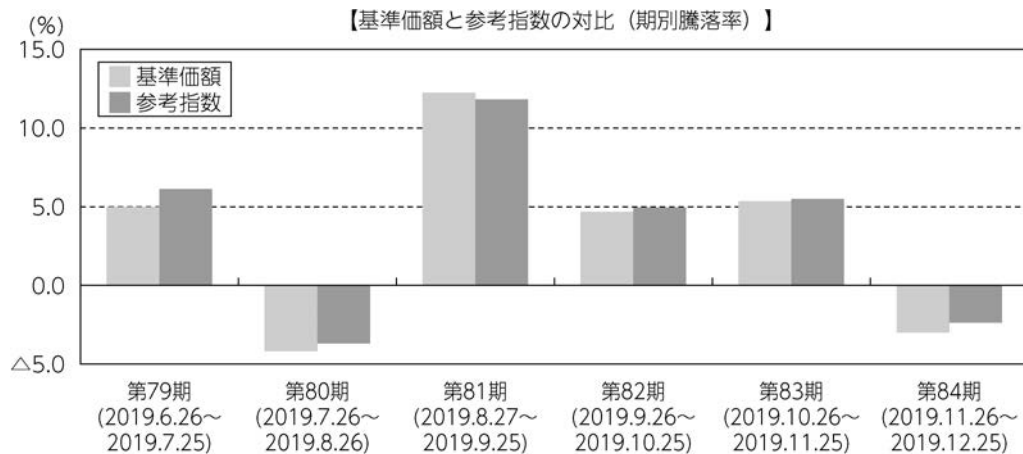
当ファンドの主要投資対象である、新光トルコ・リラ債券マザーファンドの組入比率を当作成期を通じて高位に維持しました。

●新光トルコ・リラ債券マザーファンド

マザーファンドの運用では、トルコ国債の組入比率を高位に保ちました。デュレーションについては、相対的に高い金利水準は魅力的ではあるものの、依然としてリスク資産に対する慎重な姿勢やトルコ固有のリスクに対する懸念も見られることなどから、参考指数であるJPモルガンGBI-EMトルコトータル・リターン（円換算）（第84期末時点3.0年程度）に対して中立の水準としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。
グラフは基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

収益分配金につきましては運用実績・分配原資等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
	2019年6月26日 ～2019年7月25日	2019年7月26日 ～2019年8月26日	2019年8月27日 ～2019年9月25日	2019年9月26日 ～2019年10月25日	2019年10月26日 ～2019年11月25日	2019年11月26日 ～2019年12月25日
当期分配金（税引前）	35円	35円	35円	35円	35円	35円
対基準価額比率	1.39%	1.47%	1.33%	1.28%	1.23%	1.29%
当期の収益	24円	22円	24円	23円	25円	20円
当期の収益以外	10円	12円	10円	11円	9円	14円
翌期繰越分配対象額	831円	818円	808円	797円	787円	773円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

当ファンドの運用方針については、引き続き当ファンドの主要投資対象である、新光トルコ・リラ債券マザーファンドを通じて実質的な運用を行います。今後もマザーファンドの組入比率を高位に維持します。

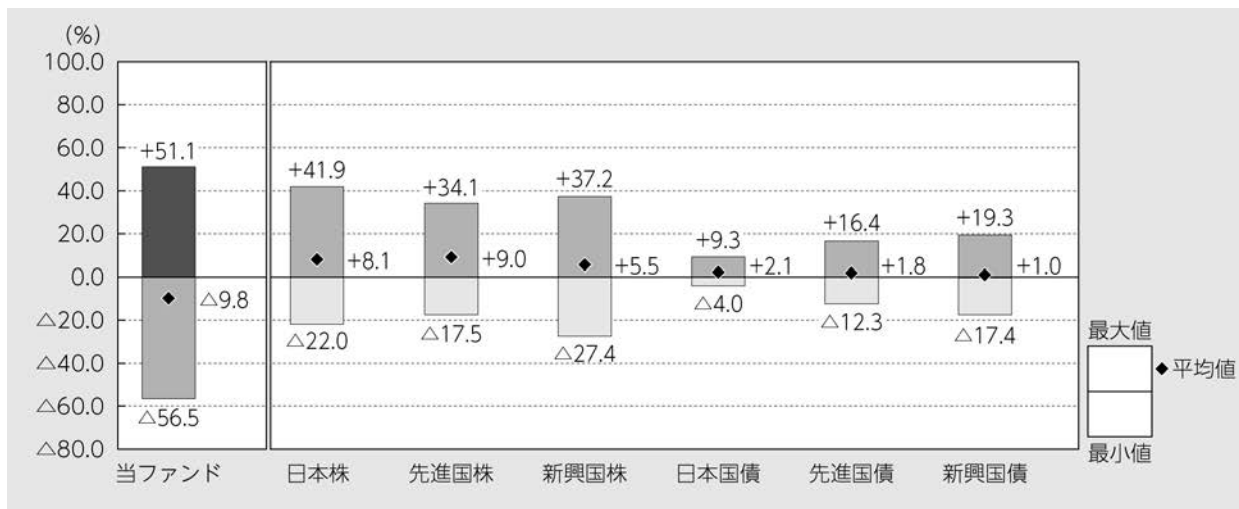
●新光トルコ・リラ債券マザーファンド

今後の運用に当たっては、リスク選好が強まる場面では相対的に高い利回り水準が投資家の需要を集めると期待されるものの、リスク資産に対する慎重な姿勢やトルコ固有のリスクに対する懸念も見られることなどから、現状の水準を維持する方針です。また、経済動向などを見極めながら適宜デュレーションの見直しを行います。加えて、イールドカーブの形状を睨みながら機動的にポートフォリオを構築して行く方針です。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2012年12月27日から2022年12月26日まで	
運用方針	安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	新光トルコ・リラ債券 ファンド (毎月決算型)	新光トルコ・リラ債券マザーファンド受益証券 (以下、「マザー ファンド」といいます。)
	新光トルコ・リラ債券 マザーファンド	トルコ・リラ建ての公社債
運用方法	主としてマザーファンドへの投資を通じて、トルコ・リラ建ての国債や国際機関債等に実質的に投資を行い、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。公社債の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、利子収益相当と判断される額を基礎として、実質的な留保益の水準等を考慮した上で委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2014年12月～2019年11月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ベース）

（注）海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容 (2019年12月25日現在)

◆組入ファンド等

(組入ファンド数：1ファンド)

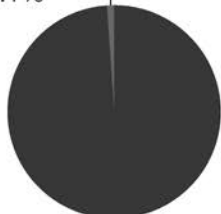
	第84期末
	2019年12月25日
新光トルコ・リラ債券マザーファンド	98.9%
その他	1.1

(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

◆資産別配分

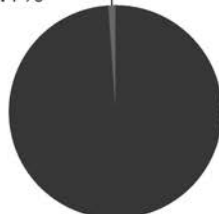
その他
1.1%



親投資信託受益証券
98.9%

◆国別配分

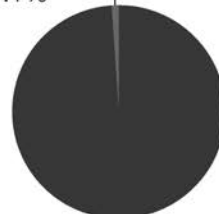
その他
1.1%



日本
98.9%

◆通貨別配分

その他
1.1%



日本・円
98.9%

(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注3) 国別配分につきましては発行国(地域)で表示しております。

純資産等

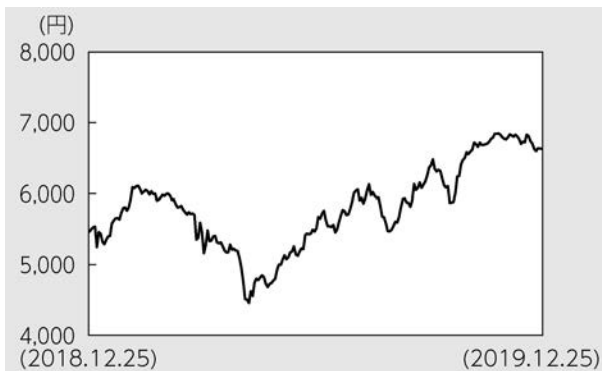
項目	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末	第83期末	第84期末
	2019年7月25日	2019年8月26日	2019年9月25日	2019年10月25日	2019年11月25日	2019年12月25日
純資産総額	268,738,574円	253,925,284円	281,787,203円	292,067,756円	283,542,701円	272,778,944円
受益権総口数	1,078,317,312口	1,079,244,450口	1,081,205,838口	1,084,418,075口	1,011,847,946口	1,016,523,283口
1万口当たり基準価額	2,492円	2,353円	2,606円	2,693円	2,802円	2,683円

(注) 当作成期間(第79期～第84期)中における追加設定元本額は105,762,266円、同解約元本額は216,498,895円です。

組入ファンドの概要

【新光トルコ・リラ債券マザーファンド】（計算期間 2018年12月26日～2019年12月25日）

◆基準価額の推移



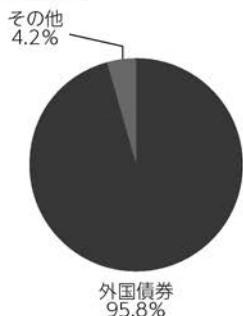
◆組入上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
TURKEY GOVERNMENT BOND 08/11/27	トルコ・リラ	19.2%
TURKEY GOVERNMENT BOND 03/08/28	トルコ・リラ	17.9
TURKEY GOVERNMENT BOND 01/15/20	トルコ・リラ	17.1
TURKEY GOVERNMENT BOND 02/24/27	トルコ・リラ	14.9
TURKEY GOVERNMENT BOND 07/08/20	トルコ・リラ	9.7
TURKEY GOVERNMENT BOND 01/12/22	トルコ・リラ	6.6
TURKEY GOVERNMENT BOND 02/11/26	トルコ・リラ	6.1
TURKEY GOVERNMENT BOND 03/20/24	トルコ・リラ	2.9
TURKEY GOVERNMENT BOND 09/27/23	トルコ・リラ	1.4
組入銘柄数	9銘柄	

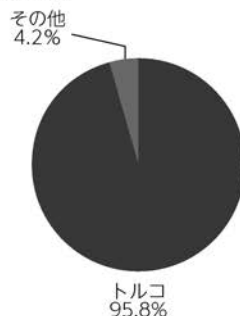
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用)	8円	0.145%
(その他)	(8)	(0.141)
	(0)	(0.004)
合計	8	0.145
期中の平均基準価額は5,806円です。		

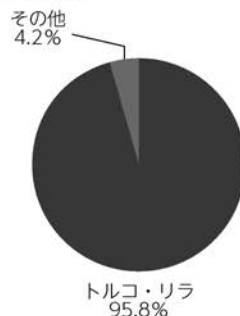
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



- (注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のもので、
 (注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。
 (注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
 (注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
 (注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。
 (注6) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。
 (注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

<当ファンドの参考指数について>

- JPモルガン GBI-EM トルコ トータル・リターン (円換算)
JPモルガン GBI-EM トルコ トータル・リターン (現地通貨) に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。
JPモルガン GBI-EM トルコ トータル・リターン (円換算) は、JPモルガン GBI-EM トルコ トータル・リターン (現地通貨) をアセットマネジメントOneが円換算したものです。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数 (TOPIX)」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所 (株東京証券取引所) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス (除く日本)」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(このページは白紙です)

(このページは白紙です)

